

## Sumitomo Mitsui Banking Corporation Brazil DAILY MARKET REPORT



Treasury Department

## マーケットサマリー

グローバルに株価が乱高下するなど、引き続き不安定な相場状況が続いている。中国人民銀行は歯止めの掛からない株安と景気減速の悪化に対応するため、昨年11月以来5回目となる利下げ(1年物貸出基準金利を25bp引き下げ)を行うと共に、市中銀行の預金準備率引き下げを発表(1年物預金基準金利を25bp引き下げ)。11日の突然の人民元切り下げ後、為替相場安定と資本流出抑制のため、人民銀行は市場への直接介入という非伝統的な措置を採用していたが、市場と実態経済を下支えするため金融緩和という伝統的手法に切り替えた格好。これを好感し、米ダウ平均株価も一時400ドル超上昇したものの、買戻しの動きも最後まで続かず、引けにかけて急落。結局、前日比205ドル安で取引を終えた。一方、ボブスパ指数は前日比0.5%高と、プラス圏を維持した。レアル相場も堅調な株式を横目に3.51台後半までレアル買いが進行したものの、引けにかけて徐々にレアル売りが優勢となり、12年ぶりとなる3.61台後半を付けた。

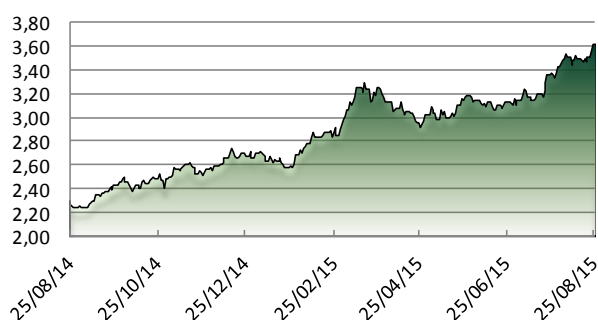
ブラジル政府は世界的な市場の乱高下につながった中国の景気減速懸念が、年内に想定されていた国内の景気回復を遅延させる可能性があるとして指摘。政府はこれまで、同国経済が輸出拡大やクレジット市場の状況改善を背景に、2016年序盤から緩やかに回復し始めるとのシナリオを想定していた。

## マーケットデータ

Indicator		Unit	8月24日	8月25日	前日比	7月24日	1ヶ月前比
レアル	対ドル	BRL	3,5528	3,6169	+0,0641	3,3551	+0,2618
	対円	JPY	33,33	32,88	-0,45	36,93	-4,05
	対ユーロ	BRL	4,1296	4,1642	+0,0346	3,6835	+0,4807
円	対ドル	JPY	118,41	118,83	+0,4200	123,81	-4,9800
	対ユーロ	JPY	137,59	136,87	-0,72	135,98	+0,89
Bovespa (ブラジル株価指数)		Index	44.336	44.545	+209	49.246	-4.701
CDS Brazil 5yrs (クレジットデフォルトスワップ)		bps	351,5	348,8	-2,7	293,6	+55,2
Brazil 10yrs Gov. Bond		%	14,17	14,21	+0,04	13,11	+1,10
DI Future Oct16 (金利先物)		%	14,23	14,27	+0,04	14,12	+0,15
3 Months US Dollar Libor		%	0,332	0,327	-0,005	0,294	+0,033
CRB Index (国際商品指数)		Index	186,2	187,7	+1,5	205,0	-17,3

これらのレートは各市場における終了時点の気配値です。実際のレート提示は弊行担当者までお問い合わせ下さい。

ドルレアルスポットチャート



レアル円スポットチャート

